

令和5年度 印西市家庭教育学級だより

かてきょう通信 2月号

「子育ては自分育て」 ～笑顔の子育てのために～

鬼は外・福は内、もうじき春ですね

2月を迎え、節分・立春と、暦の上ではもうじき春を迎える頃となりました。園や学校では、1年の締めくくりの学習や行事がいろいろと計画されていることでしょう。なんとなく忙しく、なんとなくあわただしい、そんな時期です。特に、4月から、新たに小学校や中学、高校へと進む子どもたちにとっては、期待や不安が大きいかもしれません。たくさんの思い出を胸に、安心した気持ちで次のステージに進めるように、周囲の環境に配慮してあげたいものです。

家庭教育学級も、ほぼ閉級式を終えられたかと思いますが、役員の皆さんをはじめ、ご協力いただいた保護者の皆さん、一年間、本当にありがとうございました。今月、2月27日(火)曜日には、「第2回運営委員研修会」が予定されており、今年度のまとめの会議となっています。運営委委員の皆さん、ご参加のほど、よろしくお願いいたします。

お子さんたちも、この1年間で、たくさんの経験をし、成長してきました。是非、たくさん褒めてあげてほしいと思います。しかし、ほめ方には、ポイントがあるそうです。今回は、ほめる時には、心がけてほしい点をお伝えします。

ほめ方ポイント3つ

1 成果よりも、プロセス(努力・姿勢・やり方)をほめる

<例> 100点とれて頭がいいね。 → ここまでよく努力してきたんだね

2 具体的にほめる

<例> すごいね。やったね。 → いろいろな色を使ってカラフルになったね

3 質問する

<例> 楽しかった? → お友だちと一緒に楽しかったことは何だったかな?

喜び・興奮・驚きなどといった感情を、大切な人と一緒に分かち合うことで、自分の居場所があるという感覚が生まれ、幸せな気持ちになるのです。 (島村華子 著「ほめ方叱り方」より)

◇お問い合わせ◇

印西市教育委員会 教育部生涯学習課 推進係 (担当 平山・海老原)

【電話】 0476-33-4713

【FAX】 0476-42-0033



★「かてきょう通信」は、印西市ホームページでもご覧いただけます。
印西市ホームページにて「かてきょう通信」と検索してください。

子育ては自分育て